

長尾3丁目中南自主防災会 訓練の紹介

実施日 令和6年12月1日

参加者 79名

実施内容 1. メッセージアプリを活用した避難情報の発信と安否確認訓練
2. 避難場所までの避難訓練（徒歩）

状況想定 午前9時に M9.0、震度6の南海トラフ地震が発生。
2時間後に 3.2mの津波が町内会エリアに到達するため自宅避難ができない。
道路渋滞により自家用車での避難は不可能であり、徒歩で避難する必要がある。



訓練当日 防災会長からの避難連絡を受けた後に各家庭から一次避難場所に集合している様子



エリアごとに隊列を組んで避難経路の確認。

実際に避難場所まで歩いて移動することで避難経路や所要時間の確認を行いました。



非常食等物資の配布

訓練参加者による集合写真

長尾3丁目中南自主防災会では、スマートフォンのメッセージアプリを活用して緊急連絡網を整備しています。この緊急連絡網には全家庭の代表者及びその家族が参加しており、緊急時には一斉に連絡をとることが可能です。

長尾3丁目中南町内では過去に豪雨による床下浸水、自家用車の被害が発生しました。台風や豪雨による被害が予想される際には、防災会長から各家庭へ緊急連絡を行い、近隣のスーパーマーケットの駐車場へ自家用車の避難を促しています。(スーパーマーケットとは緊急避難所として協定済み)

今回の訓練では緊急連絡網を活用して防災会長から避難指示の発信と安否確認の訓練が行いました。

(写真データの一部を編集しています)